

令和 7 年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅰ」の出題の趣旨

第 1 問（配点 20 点）

A 社の新規事業への進出時における外部環境と内部環境の現状分析をする能力を問う問題である。

第 2 問（配点 30 点）

企業向け事業に取り組んできた A 社が、一般消費者向けの新規事業に挑戦する際の、資源や能力の補完に関する組織的工夫を分析する能力を問う問題である。

第 3 問（配点 20 点）

企業向けの既存事業と一般消費者向けの新規事業の双方を、資源や能力に制約を持つ A 社が効果的に推進するための組織体制に関する助言能力を問う問題である。

第 4 問（配点 30 点）

A 社が新規事業を推進するにあたり、どのようなものに企業理念を見直したり、いかにそれを社内外に伝達・浸透させたりすればよいかの助言能力を問う問題である。

以上